

陶町
イメージキャラクター
すえっこくん

アプリケーション SUE news

陶町明日に向って街づくり推進協議会だより

令和6年度より 新会長として伊藤弘典さんが就任

令和6年4月26日、陶町明日に向って街づくり推進協議会総会にて、長谷川孝夫会長から伊藤弘典新会長へ交代となりました。長谷川会長は平成27年の就任後、9年間会長として街づくり活動に尽力されました。「多くの町民の皆さまから温かいエールをいただき重責を果たすことができた」と、会長としての9年間を振り返り、新会長へ今後の街づくりの未来を託されました。



《ミライへの種まき》

陶町明日に向って街づくり推進協議会
会長 伊藤弘典

2024年度は従来の街づくり事業に加え、世代間交流、関係人口拡大、移住・定住対策を目的にしたミライに向けての種まき企画を実施しました。

例えば、瑞浪高校との地域連携プロジェクト(ランプシェード)や小里川ダムとの新企画立ち上げ、陶一周駅伝でのキッチンカー作戦、そして空き家を考える“空き家でえん会”の活動などです。(具体的にどんなことをしているのか知りたい、興味のある方は街づくり事務局までいらしてくださいね。)



移住・定住、空き家問題を考えるきっかけとなった地域計画ワークショップ。これをきっかけに“空き家でえん会”的活動が始まりました。



陶一周駅伝競走大会でのキッチンカー作戦！
初の試みでしたが、大変盛況でした。

これらミライの種(企画)から芽が出て成長し、結実するよう
に2025年度も育てていきたいと考えています。
一人でも多くの皆さんと一緒にできたら楽しいし嬉しいです。
陶町のワクワクするミライと一緒に考えてみませんか?
皆さんの想いを企画にしてみませんか?
仲間を募集しています！気軽に気持ちで陶コミュニティ
ーセンターの街づくり事務局まできてください。
待っています！



《編集・発行》陶町明日に向って街づくり推進協議会 事務局 陶公民館

〒509-6361 瑞浪市陶町猿爪 405番地の1

電話 0572(65)2112 / ファックス 0572(62)0004 / HP <http://suechou.com>

《発行責任者》企画広報部会長 加藤博之 《編集責任》企画広報部会

*****生活環境部会*****

部会長 小木曾博文

令和6年度も生活環境部会は、少人数の部会員と協力者で、種まき・ポット移植・配布を行いました。夏花は6月にマリーゴールドとベゴニアを、冬花は10月にビオラを育て、陶町内の公共施設や長寿会に配布しました。

瑞浪市の夢づくり交付金事業の一環として行っているこの事業では、花々を大切に育て、配布先で維持管理をしてもらい、陶町内を花いっぱいで飾る美化の啓発に繋げることを目的としています。令和6年度も、皆さんの協力により無事に事業を終えることができました。



令和6年度 活動報告

■4月7日 マリーゴールド種まき



■5月5日 夏花ポット移植



■6月6日 夏花苗配布(午前中町内施設に、午後からは町民に配布)



■9月29日 冬花ポット移植



■11月7日 ビオラ苗配布(午前中町内施設に、午後からは町民に配布)



6月と11月の苗配布の際には、施設や町内の団体に配布すると共に、それぞれ約300人の町民の皆さんにもお渡しすることができました。お配りできる花の色はまちまちでしたが、「大切に育てるね」「ここでもらえる花は元気に育つよ」と、とても喜んでもらうことができました。

生活環境部会の活動は、地道で地味ではありますが、陶町内が花いっぱいになることを思い、活動をしています。陶町を大切に思う気持ちを、環境美化事業を通じて、みなさんにお届けしたいと思っています。

令和7年度活動予定

- ・4月下旬… 夏花ポット移植
- ・6月中旬… 夏花苗配布
- ・9月下旬… 冬花ポット移植
- ・11月中旬… 冬花苗配布

与左衛門部会

部会長 水野博文

令和6年度は12講座の開講、多くの個人陶芸体験、登り窯焼成、体験見学者2,500名ほどの方々に参加をいただきました。

特に今回21回目となる登り窯の焼成は、薪割り作業から焼成、窯出しと大変な作業でしたが、町民の皆さまはじめ、多くの方のご協力により無事に焚き上げることができました。この場をお借りして改めて御礼申し上げます。

今後とも与左衛門部会の活動ならびに街づくり活動へのご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

令和6年度 活動報告



瑞浪高校生徒と「小里川ダムライトアップイベント」に展示するランプシェード制作に協力しました。また、名古屋市の幼稚園児の皆さんが口クロ体験を、市内の瑞浪小学校、土岐小学校、明世小学校から社会見学で訪れてくださいました。与左衛門窯の案内と説明をし、児童の皆さんからお礼の手紙を頂きました。



Y-2-09

5年後の自分へ贈るメッセージ
瑞浪窯で10年後にはまだ元気でいる
私が今やまつた井戸にまた水が流れてもうか
10年後もまた元気でいることを願って
かく思ってみせました。おまけで書いて
この手紙が「窯で育まれた手紙」として
元気で「サマベレー」

2018年に中京学院大学主催“アートこま犬”のイベントでは、参加者が小さなこま犬を制作し陶町内に展示しました。制作したこま犬の中にメッセージを入れて保管し、令和6年度に参加者にお返しました。このイベントに参加され、現在86歳になられたTさんは「まだ元気で陶芸やマレットゴルフに通います。」とおっしゃっていました！



今年もアメリカ、カナダ、インドネシア、東京、名古屋市、大阪、豊田市、一宮市をはじめ、多くの皆さんに与左衛門窯、世界一の狛犬、茶壺、ウサギ岩など陶町の魅力を知っていただくことができました。



11月の講座で作ったお雛様。
2月に与左衛門窯で展示しました。

私たちが生まれ育った陶の焼き物文化は、加藤左衛門尉景信が文明7年(1475年)に、武州久良岐郡(現在の横浜市付近)より大川の地に移り住み、窯を築いたことから始まりました。陶町の陶器の文化を町民の皆さんの協力のもと、子供や孫が誇りに思える文化として、今後も残していきたいと思います。

私達と一緒に、陶の文化を残していく活動に参加してくださる方を募集・歓迎いたします。是非参加をお待ちしております。



与左衛門窯併設施設「夢陶房」にて見学・陶芸体験受け付けます。
詳細は、陶与左衛門窯 瑞浪市陶町大川 786-1 ☎ 0572(65)3776
又は 陶公民館 瑞浪市陶町猿爪 405-1 ☎ 0572(65)2112まで。
皆さんのご来場、お待ちしています。

令和7年度活動予定

- 4月～6月 口クロ基礎習得講座
- 4月～8月、11月 各種陶芸講座開催
- 9月 陶与左衛門窯焼成
- 11月 窯出し作業
- 2月 蔵出し市
- 手作り陶器お雛様展

企画広報部会

部会長 加藤博之

陶町の人口が減少傾向にある中で市内外に情報を発信し交流人口を増やすべく活動してきました。町民の皆さんに楽しんで頂けるように、各地区の祭り・文化祭等にバザー出店、また、子連追跡ハイク・どんど焼きに協力など陶町盛り上げ隊として行事に参加しました。町外の人にも陶町を楽しんで頂けるように文化教育部会と合同で陶町マップを作成しましたので、マップを見ながら陶町巡りする観光客が増えて地元に恩恵があることを期待しています。

令和6年度は広報誌を年3回発行しましたが、より町民の方に役に立つ情報を発信していきますのでよろしくお願ひします。

令和6年度 活動報告

■情報発信事業

- ・まちづくり通信 発行
- ・アプリケーション SUE news 発行
- ・陶町観光マップ作成(文化教育部会との共同企画)
- ・陶町ホームページ『すえっこポッケ』の管理運営



令和6年度より「まちづくり通信」を発刊しました。

←陶町ホームページ <http://www.suechou.com/>では、町内行事の様子、陶公民館の行事予定、生活に関する案内を掲載し随時更新。地域で暮らす際に必要な情報を積極的に収集し発信しています。

■人口交流事業

- ・町内開催イベント、行事での出店および協力
- ・すえっこ活動 ※すえっこ活動については別ページにてご紹介します



主に飲食物提供のお店を出店しました。いずれもイベント終了前には完売し、大盛況でした。

■その他

- ・うさぎ岩～てんぐ岩 登山道ルート整備
- ・与左衛門窯 焼成協力



令和7年度活動予定

- 6月 広報誌発行
- 7. 8月 各地区祭り協力
- 9月 子連追跡ハイク協力
- 10月 陶町文化祭協力
- 11月 広報誌発行、ふれあい広場協力
- 1月 どんど焼き協力
- 3月 広報誌発行
- 通年みんなの掲示板作製、登山道整備

令和7年度も今までの伝統行事に参加は続けて行きますが、街づくりメンバーの高齢化や人数の減少により憂慮される状況が続いて行きます。若い方にも参画していただき、陶町の皆さん・子供たちが楽しく活気あふれるようにな後も知恵を出し合い、設営している自分たちも楽しんで活動できるような方法も考えていきますのでご理解ご協力を願います。

すえっこ隊

隊長 近田哲男

6年度は陶町のイベントを中心に活動した一年でした。中でも猿爪区の秋の例大祭に初めて呼んでいただき、初参りの方や、お祭りに参加するために里帰りされた方などと触れ合う機会がありとても新鮮でした。新型コロナのために世の中が様変わりし、イベントの在り方も従来通りではなくなりました。陶町以外のイベントに参加することはまだ少ない状況でしたが、陶町イメージキャラクターとして出動し、来場者の皆さんに喜んでもらえるように、精一杯頑張れたと思います。



グランフォンド東濃

令和6年度 活動報告

- 4月 街づくり総会&ミニコンサート
- 5月 グランフォンド東濃 2024
- 6月 陶子連追跡ハイク
- 7月 瑞浪高校生徒 打ち合わせ
水上祇園祭
大川祇園祭
- 8月 JAとうと陶支店 キャンペーン
猿爪区夏祭り
お年寄りと子どもの夏祭り
- 10月 陶町文化祭
猿爪区 秋季例大祭
- 11月 ふれあい広場
- 1月 陶町新年マラソン大会
兼 健康ウォーキング大会
- 2月 陶一周駅伝競走大会



令和7年度も地元のイベントを中心に活動ていきます。“陶町のすえっこくん”と、皆さん的心に残るように頑張って活動をしていきますので、応援よろしくお願ひします。イベントなどで見かけたら、“幸せになれるおまじない”で、ほっぺをグルグルしてください。
新たなすえっこくんグッズの企画も考えていますので、販売が決まりましたら陶町 HP にて告知します。楽しみにしていてくださいね。

令和7年度活動予定

- 町内イベントはもちろん、出動の依頼を
- いただければできる限りお伺いします。
- ご連絡お待ちしています。



《すえっこくん イベント・行事への出動依頼&お問合せ先》

陶町明日に向って街づくり推進協議会 企画広報部会 すえっこ隊

〒509-6361 瑞浪市陶町猿爪 405-1(陶コミュニティーセンター内)

TEL 0572-65-2111 / FAX 0572-65-0004 / E-mail sue@suechou.com

セーフティーネット部会

部会長 小木曾昌巳

今年度の活動は、昨年と同様に小学生を対象とした防災教室を開催したほか、町民の皆様に向けて、土のう袋作り訓練やAEDと心臓マッサージの講習、パッククッキング体験講習を開催することができました。

活動に参加していただいた方の防災に対する意識の向上に役立てたのではないかと思います。活動にご協力いただき、ありがとうございました。

令和6年度 活動報告

■6月14日 土のう袋作り訓練(大川希望ヶ丘集会所防災倉庫にて)

大川区の皆様に参加していただき土のう袋訓練を行いました。

この訓練で作成した土のう袋は、大川希望ヶ丘集会所防災倉庫の横と大川営農組合倉庫の横に設置し、災害時など必要な時に使用できるようにしました。

■9月3日 防災教室～47災害(陶小学校にて)

小学生を対象に47災害について加藤輔之氏を講師に招き、当時の様子を伝えていただきました。



■9月19日 防災教室～避難について考える

(陶公民館体育室にて)

小学生を対象に「避難について考える」ため、防災倉庫の見学とダンボールベッド・テントの設営などを行いました。



■11月29日 AEDと心臓マッサージ講習およびパッククッキング体験(陶公民館にて)

消防署から講師をお招きし、AEDと心臓マッサージ講習と、食器を汚さず調理できるパッククッキングの体験講習を行いました。



令和7年度は、例年行っている小学生を対象とした防災教室や陶町内の危険箇所を大人から子どもまで参加して調査を行うことを予定しており、また町民の皆様を対象にAED講習も行いたいと考えています。
いざという時のために、セーフティーネット部会の活動にぜひご参加ください。



令和7年度活動予定

- ・AED講習
- ・危険箇所の調査
- ・町民対象の防災訓練の開催等

文化教育部会

部会長 小木曾益之

今年度から部会長として活動してきましたが、まだまだ街づくりの一員として知らない事の方が多く、町民皆さんに喜んでもらえるにはどうしたらいいか、気づかされることばかりの一年でした。令和6年度は、陶小児童の皆さんとの中馬街道探索、陶町あ・うんコンサート開催、うさぎ岩てんぐ岩ルートの整備、陶町観光マップを企画広報部会との共同企画として作成するなどの事業を行いました。

部会員の方の協力で、予定された活動が無事に終えることができた令和6年度だったと思います。



令和6年度 活動報告

■11月19日 中馬街道探索～陶小6年生児童と共に～

陶町の歴史を学ぶ授業で、陶小学校6年生7名と、陶町内の中馬街道を探索しました。中馬街道の歴史、そこにある史跡を見学・解説。児童たちは一生懸命メモをとりながら積極的に質問もしてくれました。「今はネットで地図を見られるけど、昔の人たちは工夫をしてすごいと思った」「陶町に江戸時代から利用された街道が残っているなんて驚きました。この先も残ってほしいです。」などの感想があり、子どもたちが郷土を大切に思ってくれる大人になってほしいと感じました。中馬街道を探索した様子を「かべ新聞」に作成してくれ、作品は陶公民館ロビーに展示しました。



■12月1日「陶町あ・うんコンサート」

落語会とコンサートを一年交代で開催するイベント。令和6年度は「海洋ゴミ楽器集団 ゴミンゾク」の皆さんをお迎えしてコンサートを開催しました。“海洋ゴミ”から楽器を制作し、その楽器での演奏は、オリジナル曲とメジャーな曲とで、観客の皆さんを魅了しました。

コンサート後は実際に楽器に触ったり、楽器の作り方を聞いたりすることもでき、出演者と観客の皆さんとの触れ合うことのできるコンサートとなりました。陶町以外にお住まいの方や小さなお子さんも来場してくれ、年齢に関係なく楽しんでいただけたコンサートでした。



■「陶町観光マップ」作成

令和4年度より企画広報部会と共同で進めていた事業「陶町観光マップ」が完成しました。陶町の名所、地元住民がおススメする観光スポットなどを掲載しています。陶町を訪れた方はもとより、改めて陶町にも“こんなところがあるんだ”と観ていただき、地元の皆さんにも“行ってみようかな”と思っていただけるような観光マップを目指して作成しました。町内各所に設置をしますので、見かけた方は是非お手に取ってご覧ください。



令和7年度は、大きな行事として「陶町あ・うん落語会」の開催を予定しています。毎回落語だけではなく、漫才、神楽、講談など併せての落語会です。今回も皆さんに喜んでいただけるような内容を予定していますので、是非ご来場ください。

今後も、町民の皆さんのが少しでも楽しく笑顔になる活動を目指していきたいと思っています。

令和7年度活動予定

- ・陶町の歴史散策マップ作成
- ・陶町あ・うん落語会開催(12月)
- ・中馬街道整備事業

瑞浪高校との連携事業

街づくり会長 伊藤弘典

瑞浪高校、NPO 法人 LETUS、そして小里川ダムと共同で地域を盛り上げるための小里川ダムライトアップイベントを高校生主体で計画・実施しました。

街づくりの担当は生徒さんのランプシェード製作の手伝いです。与左衛門部会の皆さん協力で7月に与左衛門窯にて製作、8月に瑞浪高校にて絵付け、9月に与左衛門窯にて焼成を行いました。瑞浪高校の生徒さんも焼成体験にくるなど陶町の与左衛門窯に興味をもってもらう直接的なきっかけになりました。



そして12月に瑞浪高校生主体で計画したライトアップイベントを小里川ダムにて実施。キレイな光に包まれて現地は賑わいました。

2025年度も実施予定です。

今後製作したランプシェードはまちづくりが管理します。毎年増やしながら先ずは東海一を目指したいねと高校生と話しています。この企画を育てて東海一のランプシェード街道イベントなんか企画できたら地域が盛り上がりますよね。



編集後記

ここ数年高校生や中学ジュニアリーダーの若い世代が各方面で活躍しております。彼らの目線から見た陶町のいいところ、改善した方がいいところなど意見を取り入れて情報発信してまいります。又、コミュニティーセンターロビーに皆さんのが自由に使える掲示板設置を進めていきますので、皆さんからの情報もたくさん頂きたいと思います。

(企画広報部会長 加藤博之)

